

- 本誌で紹介できなかった樹木以外にもすばらしい樹木がありますので紹介いたします。

場所	地区	樹木	備考
竜ヶ崎第一高等学校	龍ヶ崎地区・平畑	クスノキ	樹高 40m・幹周り 415cm・推定樹齢 150 年 3 本の大木
竜ヶ崎第二高等学校	龍ヶ崎地区・古城	クスノキ	樹高 15m・幹周り 390cm・推定樹齢 100 年
五十瀬神社	大宮地区・関	カヤ	樹高 15m・幹周り 250cm・推定樹齢 200 年
星宮神社	駒柴地区・若柴町	シラカシ	樹高 30m・幹周り 300cm・推定樹齢 300 年
金龍寺	駒柴地区・若柴町	コブシ	樹高 20m・幹周り 200cm・推定樹齢 100 年
若柴町民家	駒柴地区・若柴町	ケヤキ	樹高 30m・幹周り 370cm・推定樹齢 200 年
若柴町民地	駒柴地区・若柴町	シホウチク	四角形の稈・高さ 2~7m
女化神社	駒柴地区・駒馬町	イチョウ	樹高 15m・幹周り 340cm・推定樹齢 300 年
女化神社	駒柴地区・駒馬町	エノキ	樹高 20m・幹周り 390cm・推定樹齢 100 年
女化神社	駒柴地区・駒馬町	ヒヨクヒバ	樹高 15m・幹周り 210cm・推定樹齢 130 年

- 参考文献
- ・原色樹木大図鑑 北隆館 林弥栄 他 著
 - ・牧野新日本植物図鑑 北隆館 牧野富太郎 著
 - ・日本の野生動植物 平凡社 佐竹義輔 他 著



【川原代町の一針松】

龍ヶ崎市では昭和 49 年に松が市の木として制定されました。環境の変化や松くい虫などの影響で松の巨樹が連なる景色は見るできません。

歴史民俗資料館の資料によると、川原代町にあった一針松は、新年の農事はじめに豊作を祈り、田に松の小枝を挿したものが成長したといわれています。見事な枝張りは、最大で 13m ありました。昭和 53 年に市の天然記念物に指定されましたが、松くい虫の被害により昭和 59 年に姿を消しています。

この写真は、現在の川原代町の一針松です。先代の一針松のような名木に育つことを願っています。